

拠出金名： 世界スカウト財団拠出金

国際機関等名	世界スカウト財団					
種 別	国連本体		国連専門機関		○その他	
所轄官庁担当局課名	外務省文化交流部人物交流課					
最近3年間の我が国支払額及び拠出率、ODA率						
	金 額				拠出率(%)	ODA率(%)
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2	レ ー ト		
平成14年度	0	—	—		(2002年) —	—
平成13年度	0	—	—		(2001年) —	—
平成12年度	100,000	952	—	1\$ = 105円	(2000年) —	0
(注1)本件拠出は、世界スカウト機構事務総長及び世界スカウト財団理事長兼総理大臣宛に発出された書簡(1998年5月4日付)による資金提供要請を受けて、平成12年度予算にて拠出することを決定したもので、同年度限りで実施するもの。						
拠出上位5ヶ国						
	国 名		率(%)		(注2)世界スカウト財団は、世界各地でのボーイスカウト活動を進めている世界スカウト機構を財政面で支援しており、右のために必要な資金を賄うため、随時寄付を受け付けている。寄付実績のある国は米、加、英、仏、スウェーデン、デンマーク、スイス、ベネズエラ、クウェート、メキシコ、NZ、豪州、サウジアラビア、カタル、シンガポール、フィリピン等。	
1位						
2位						
3位	(注2) 参照					
4位						
5位						
当該機関に対する我が国としての評価(当該機関の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)						
世界スカウト財団は、世界各地におけるボーイスカウト運動の発展に貢献することにより、青少年の健全育成、相互理解促進へ大きく貢献していると評価。						
合理化、機能強化のための改革が行われているか。 行われている場合はその現状と我が国としての評価 世界スカウト機構は、平成12年度以降、特定の地域及び分野(スカウト運動未展開国等)に重点を絞ったボーイスカウト運動の推進を図っており、合理化を促進するものであると評価できる。						
邦人職員数 うち幹部以上	2人(財団執行部)		当該機関の職員数及び 邦人職員が職員全体にし める率	27人(財団執行部) 約7.4%		
邦人職員が占めている幹部ポスト						
ポストの名称(ランク)	職 員 氏 名		備 考			
世界スカウト財団理事 同上	荒尾雅也 吉田宏		前ボーイスカウト日本連盟事務局長 元ボーイスカウト日本連盟国際コミッショナー (注3)財団の理事会は、カール16世グスタフ・スウェーデン国王が名誉総裁を務めており、全世界の12以上の国より、実業家やスカウト運動指導者など27名が執行部(理事会)を構成している。			
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画						
特になし						